

中国における越境電子商取引の 実態と変革

神奈川大学客員研究員

孔 令建

目次

1. はじめに
2. 越境電子商取引の現状
3. 越境電子商取引産業クラスター
4. 越境電子商取引モールと産業クラスター
5. AIによる越境電子商取引変革
6. 終わりに

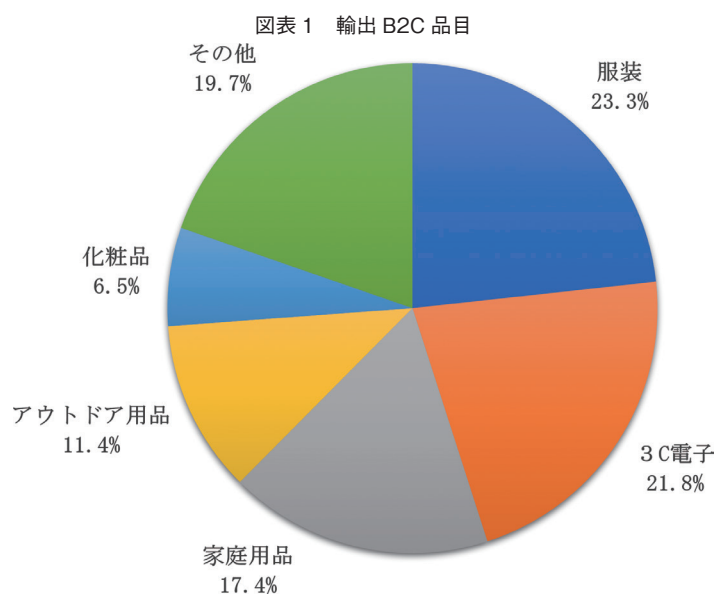
1. はじめに

近年、越境電子商取引は中国の国際市場開拓に重要な役割を果たしている。2023年末まで、税関における越境電子商取引登録会社数は65,234社で、40.93%を増加し、越境電子商取引会社の数は急速に増加していた。本稿では、まず中国における越境電子商取引の取引規模、輸出構成と発展要因を考察する。次に主な越境電子商取引産業クラスター実態を紹介した上で、大手越境電子商取引モールと越境電子商取引産業クラスターとの融合発展関係を検討する。最後に越境電子商取引の発展を促進するAI技術を分析する。

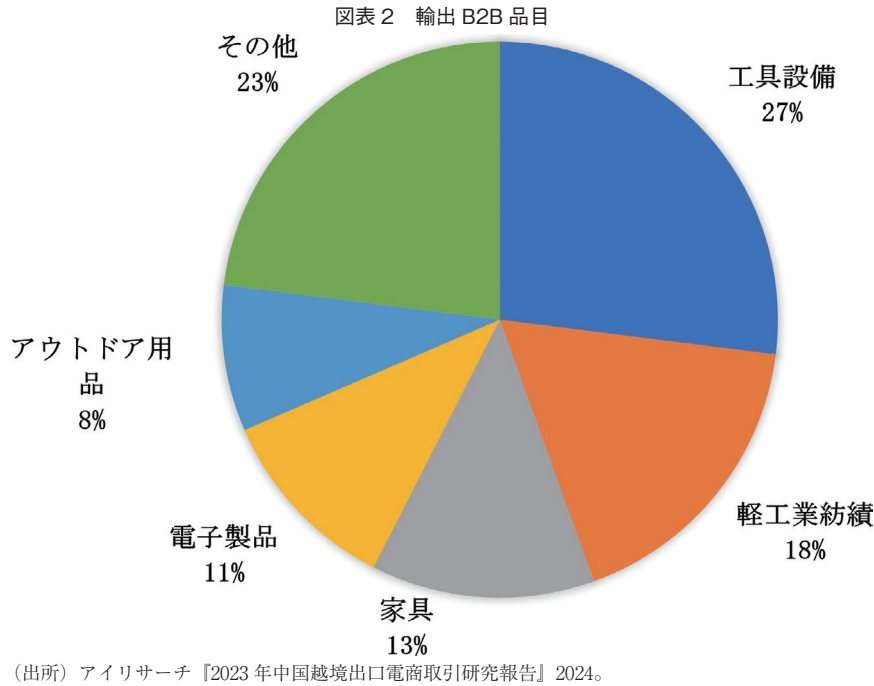
2. 越境電子商取引の現状

2.1 取引規模

中国における越境電子商取引の取引規模からみると、2023年に越境電子商取引の総額は2兆3800億元（約35兆7000億円）で、2022年と比較し15.6%を増加した。輸出総額は1兆8300億元、輸入総額は5483億元である。また、2022年の越境電子商取引輸出B2C品目TOP3はそれぞれ服装、3C電子、家庭用品で6割を超えた（図表1）。同時に、中国国内の化粧品産業チェーンの



（出所）アイリサーチ『2023年中国越境出口電商取引研究報告』2024。



成熟、生中継出海メディアの台頭の恩恵を受け、化粧品は新興輸出品類として徐々に発展、拡大していく。

中国製造業の優位性により、工具設備、軽工業紡績と家具は越境電子商取引輸出 B2B の Top 3 品目になる。政策の方向性と業界構造の変化に基づいて、電子製品とアウトドア用品も B2B 越境電子商取引輸出の潜在力品目となり、今後の新たな市場機会を見つけることが期待されている（図表2）。

地域から見ると、北アメリカとヨーロッパは越境電子商取引主な目的地であり、それぞれ 55% と 48.5% の会社がこの2つの市場で事業を展開している¹。東南アジアが日韓を抜いて3番目の重要な国際市場となっている。

一方、中国における越境電子商取引の発展要因として、次のように取上げられる。まず、海外電子商取引市場の急速な発展に伴い、成長潜在力が大きく、同時に海外消費者の中国商品に対する認可度も引き続き向上していることである。次に、中国の越境電子商取引輸出業者はその独特なサプライチェーンの優位性をもって、より豊富で、価格がより手頃な商品を迅速的に提供することができることである。最後に、技術の成熟は支払い、物流及び通関などの問題を解決することである。

3. 越境電子商取引産業クラスター

3.1 越境電子商取引産業クラスターの概要

越境電子商取引産業クラスターとは、中国国内の特定の地域において、越境電子商取引に関連する企業、工場、大手モール、サービス機構及び専門人材を集め、産業クラスターを形成することである²。これらの地域は良好な産業基盤、交通ネットワーク、物流システムを備えており、政策支援と資源統合のメリットを得ている。近年、政府と越境電子商取引企業推進の下で、中国はすでに一定規模の越境電子商取引産業クラスターを形成し、より多くの地方特色ある商品が国際市場に参入することを促進している。

図表3 中国における主な越境電子商取引産業クラスター

地域	都市名	主な製品	都市名	主な製品
珠江デルタ	深セン	3C 製品	澄海	おもちゃ
	東莞	インテリア	晉江	靴/服装
	白雲	靴/鞆	中山	ライト
	広州	化粧品	宝安	ライト
	汕頭	服装/アクセサリ	江門	ホーム建材
	虎門	服装/アクセサリ	潮州	ホーム建材
	仏山	家電/家具	恵東	靴/鞆
	揭陽	服装/アクセサリ	小欄	ライト
長江デルタ	温州	靴/鞆	台州	自動車部品
	義烏	小商品	湖州	おもちゃ
	金華	日用雑貨	寧波	機械金物
	杭州	ダウンジャケット	桐郷	服装/アクセサリ
	上海	化粧品	慈溪	家電製品
	蒼南	包装/包装材料	灌雲	服装/アクセサリ
	許昌	かつら	永康	金物工具
	無錫	自動車	雲和	木製おもちゃ
	常熟	男装	平湖	服装/アクセサリ
	常州	自動車部品	南通	紡績品
中西部	海南	ゴム製品	雲南	食品/花卉
	広西	食品/生鮮	貴州	白酒/食品
	成都	婦人靴	重慶	食品、紙製品
北京地域	白溝	鞆	ひょうたん島	スポーツアウトドア
	臨沂	食品/生鮮	即墨	おもちゃ/玩具
	高陽	事務用品	聊城	金属材料
	滄州	工業品	滕州	工業品
	荷沢	ホーム建材	信陽	茶
	商丘	おもちゃ/玩具	鄭州	服装/アクセサリ
	青島	紡績品	濰坊	ホーム建材

(出所) 億邦国際『2023 グローバル化された新ブランド洞察レポート』2024年。

中国における越境電子商取引産業クラスターは主に広東省、福建省、江蘇省、浙江省、山東省、河南省、四川省と重慶省などの貿易輸出額の高い地域に分布している(図表3)。産業クラスター地域が対応する優位産業はすでに完備した産業チェーンを形成しており、海外消費者ニーズを満たすことができる。また、この地域では、貿易政策やインフラなどが整備されており、国境を越えた売り手の集積を誘致することができる。

3.2 越境電子商取引産業クラスター事例

(1) 深セン電子消費財

深セン市は中国ひいては世界の重要な電子製造業基地の一つであり、香港に背を向けており、

港、鉄道、空港、道路などの物流インフラの優位性がある。世界的な産業移転を背景に、深センは加工貿易からハイテク産業に至る。深センにおいて、2023年の3C電子（パソコン、携帯電話、スマートウォッチ、無線イヤホン、ドローン、テレビ、ステレオシステム、デジタルカメラゲーム機、スマートホーム機器など）の生産額は2兆5200億元に達し、全国の6分の1を占め、スマートウォッチ、ワイヤレスイヤーは首位を守った。また、深セン市におけるドローン、テレビ企業は4100社を超え、年間生産額の1億級企業が5社、ステレオシステム、デジタルカメラを生産する百億級の企業が27社、5億以上企業が400社近くがある。

(2) 仏山家具

広東省仏山市は中国最大の家具産業クラスターである。2024年に、仏山市における家具の生産額は兆元を超え、地元企業は3万社を超え、そのうち生産企業は7000社余り、貿易会社は2万社を超える。欧米などの伝統的な中、高級家具輸出市場のほか、中東、東南アジア、アフリカ、ラテンアメリカなどに向け、商品も輸出している。リード企業は輸出越境電子商取引の運営において、デジタル技術とインテリジェント化管理を通じて設計と生産効率を大幅に高め、情報化ツールを利用してサプライチェーンの効率化を支援し、そして越境電子商取引モールが提供する各種AIサービスを利用して、家具知名度を向上する。

(3) 青島紡績

紡績服装産業は山東省青島市の伝統産業であり、発展の歴史が古く、産業チェーンが完備している。青島紡績服装産業チェーンは紡績原料、織布、捺染、服装加工、服装ブランド管理及び販売などを含む。青島紡績服装産業70%以上が即墨区に集中しており、同区には紡績服装企業3800社余りがあり、年間生産額は621億元になる。全国の子供服、ニット類産業クラスターの中で第4位にランクされている。

(4) 許昌かつら

河南省許昌市は中国の重要な生産市場と輸出拠点であり、「かつらの都」と呼ばれている。かつらは体積が小さく、重量が軽く、輸送が便利し、越境電子商取引のモデルに非常に適している。税関の統計によると、2023年に、河南省許昌市のかつら累計出荷額は196億9000万元で、前年同期比10%増加し、全市の輸出入総量の72.6%を占めた。許昌市には産業チェーン事業者が30万人以上があり、4000社以上の関連企業が世界170以上の国と地域で世界市場シェアの60%を超えて販売している。業界において越境電子商取引モールで2秒ごとに1件の許昌かつらが販売されると言われる。

(5) 杭州蕭山ダウンジャケット

蕭山は「中国ダウンジャケットの都」であり、歴史は古く比較的完備した産業チェーンを構築し、明らかな産業集積地域を形成し、全国四大羽毛集散地の第一に位置した。現在、羽毛加工類企業が150社余り、2022年1月から11月にかけて、ダウンジャケット及び関連商品は工業総生産額87.15億元を完成し、輸出総額は40.57億元で、外向型経済の重要な構成部分である。関連企業は伝統的な越境電子商取引サイト、独立ステーション、海外倉庫などの融合型越境電子商取引の新モデルを構築し、世界100近くの国と地域に商品を輸出している。

(6) 常州自動車部品

江蘇省常州市で越境電子商取引事企業はすでに 3000 社を超え、米国、フランス、ドイツ、ベトナム、アラブ首長国連邦など 10 カ国に向け、商品を輸出し、海外倉庫の総面積が 60.8 万平方メートルに達した。常州の自動車部品は主要な製品のひとつであり、常州税関の統計によると、2024 年 1 月から 5 月にかけて、常州市は自動車と自動車部品をそれぞれ 50.5 億元と 44.2 億元輸出し、それぞれ 96.5% と 11% 増加した。1980 年代に発展してから現在まで、常州市孟河鎮はすでに中国華東地区最大の自動車オートバイ部品生産基地のひとつであり、約 4200 社の自動車部品製造企業で 12 種類 5000 品種以上の自動車部品をカバーしている。

4. 越境電子商取引モールと産業クラスター

4.1 大手越境電子商モールによる産業クラスターへの支援

中国における越境電子商取引の中で最も注目されているのは TikTok Shop、AliExpress、TEMU、SHEIN で、この 4 つのモールが業界内で「出海四小龍」と呼ばれている。中国の「出海四小龍」は次のように産業クラスター支援計画を打ち出している。

TikTok Shop は「産業クラスター 100 計画」をスタートさせている。2024 年に広州服装産業クラスター、深セン電子産業クラスター、義烏小商品産業クラスターなど 100 以上の産業クラスターを深く配置し、産業クラスターにおけるの業者をよりよく国際市場に参入させる。AliExpress は「産業クラスターの万商回復計画」を打ち出している。すなわち、全国の百以上の市区政府と連携すること、百産業クラスターを活性化させること、百万の中小企業の海外商品販売を促進することである。SHEIN は 2023 年に「全国 500 都市産業クラスターの出海計画」を打ち出し、すでに 20 省を超える 300 以上の都市産業クラスターを迅速に浸透し、服装、靴、バッグ、ジュエリーアクセサリ、化粧品、電子製品、スポーツアウトドアなど 20 以上の品目をカバーしている。TEMU は伝統産業クラスター工場の越境電子商取引への進出を引導するブームを巻き起こし、全国の良質産業クラスターから工場型売り手の募集を開始していた。

4.2 フルホスティング方式による連携

産業クラスターの企業は主にフルホスティング方式 (Full Hosting Model) を採用して越境電子商取引モールと協力している。フルホスティング方式は TEMU が最初に提案し、主に産業クラスター工場の国際市場開拓痛点を解決する目的である。TikTok Shop、AliExpress、SHEIN、TEMU などの大手モールは、店舗運営、倉庫保管、配送、返品、アフターサービスなどを担当しており、産業クラスター工場が商品を提供し、在庫を用意するだけである。また、産業クラスター工場が供給価格を提示し、モールと工場が最終的な販売価格を決定することになる。

フルホスティング方式で越境電子商取引運営、倉庫保管、物流、決済、返品などはすべてモールから提供され、工場 (売り手) はブランドと商品を磨くことに専念し、自分の強みに集中することができ、専門的な運営チームを作る必要もなく、在庫管理、物流などのコストを省くことができ、同時に人的資源と時間コストを節約することができる。すなわち、フルホスティング方式は伝統的な対外貿易のデジタル化転換を加速させることができる。

5. AIによる越境電子商取引の変革

5.1 AI技術の運用

越境電子商取引はデジタル経済と実体経済との融合体であり、科学技術革新と産業革新の結合体でもあり、AIの最も重要な応用シーンの一つである。「越境電子商取引+AI技術」は越境電子商取引業界の第4次革命と見なされ、企業がグローバル化、デジタル化の時代に新たなビジネスモデルを切り開くことでもある。

AIと越境電子商取引を深く融合させることで、運営効率を高め、運営コストを下げ、消費者のショッピング体験を最適化することができる。各大手電子商取引モールもAI分野を積極的に配置している（図表4）。例えば、アマゾンでは出店者に対して、運営効率向上、返品率低下などを支援するために、生成式AIによる商品の紹介ツール、消費ニーズ分析ツールなどを含む複数の生成式AIツールを発行した。AliExpressは外国貿易の新事業者向けに「AIによる海外進出のスマート化」計画を打ち出し、AIで発表した商品はすでに百万規模に達している。eBayは販売促進のために一般的な商品画像を専門的な画像に変換するための背景強化されるAIツールを出品者に提供している。

一方、越境電子商取引会社に対する調査（2023年）によると、約72%の売り手がAIツールを

図表4 大手越境モールにおけるAI技術運用

モール	時間	公式 AI ツール
アマゾン	2023年8月	AIReview 摘要機能
	2023年9月	AI Listing 作成機能 Generate Listing Content
	2023年10月	AI マスター図の背景を生成する機能
	2024年2月	AI 画像生成ツール Image Generator
	2024年6月	AI ショッピングアシスタント Rufus
Ebay	2023年9月	人工知能掲載ツール
	2023年9月	画像ベースのインテリジェントな掲載共有ツール“magical”
	2023年12月	AI ソーシャルタイトルジェネレータ
	2024年6月	AI 背景強化ツール
	2024年6月	shop the look 機能
AliExpress	2023年8月	全リンク AI 製品
		AI ビジネスアシスタント（アリババ事業者向け）
		OKKI AI（あらゆる事業者向け）
	2023年9月	AI 購買アシスタント“Smart Assistant”
2024年1月	AI 画像設計ツール PicCopilot	
中国製造ネット	2024年4月	AI チャットロボット
TikTok	2023年5月	AI チャットロボット“Tako”
	2024年6月	Symphony AI コンテンツキット
Lazada	2023年5月	AI チャットロボット“LazzieChat”

（出所）河南国際デジタル貿易研究院『2024 中国越境電子商取引発展報告-越境電子商取引サプライチェーンのグローバル配置と現地化戦略』2024年。

使用して運営を支援し、約 28% の売り手だけが AI ツールを使用して運営を支援したことがないことである³。また、ChatGPT を使用している売り手の中に、約 45% が毎日 ChatGPT を使用して運営を支援していると答え、約 30% の売り手は週に 1、2 回、約 25% の売り手は月に 1、2 回を使用すると答えもある。

5.2 代表例

(1) Web サイトデザイン

従来の Web デザイナーは、主に Adobe Photoshop、Illustrator などの専門設計ソフトウェアに頼って商品画像処理、広告ポスター設計、サイトページ設計などの仕事を行った。すなわち、Web デザイナーは自分の創意とデザインセンスに基づいて、市場部門あるいは運営チームの要求に従って、手動で各種の視覚素材を設計して、設計過程は比較的個人経験に依存して、しかも大量の重複性設計仕事に対して効率が低かった。今日、デザイナーは Adobe Sensei などの AI 支援設計ツールを使用し始める。これらのツールは、画像トリミング、カラー調整、背景除去などの煩雑な設計タスクを自動的に実行することができ、時間を大幅に節約できる。クリエイティブデザインの面では、入力されたデザインテーマ、スタイルの好み、ターゲット視聴者などの情報に基づいて、AI で多くの優れたデザイン事例を分析することで、デザイナーにクリエイティブなインスピレーションとデザインレイアウトの提案を提供することができる。

(2) サプライチェーン

従来のサプライチェーン担当者は、販売部門の注文予測、在庫水準及び過去の販売経験に基づいて、サプライヤーとコミュニケーション交渉を行った。商品の品質、価格、納期、信用などを含む仕入先情報を手動で収集し、電話、メール、展示会などの方法で仕入先関係を構築、維持し、購入契約を締結し、そして注文の実行状況にフォローする必要があった。仕入先評価においても、主に仕入先の履歴取引データ、実地調査報告などの資料の整理と分析に頼っており、評価過程の主観性が強く、効率が限られていた。在庫管理人員は、貨物の入庫、保管、出庫操作を含み、手動で在庫台帳と貨物位置情報を記録した。今日、サプライチェーン担当者は AI サプライチェーンプラットフォームを利用し、プラットフォームに購買ニーズを入力するだけで、AI のアルゴリズムを通じて最も要求に合った仕入先リストを選別し、詳細な仕入先評価報告書と購買提案を提供することができる。在庫管理担当者も物流管理システムと IoT センサーを通じて倉庫内の貨物の位置、数量、状態などの情報をリアルタイムに収集し、在庫の自動管理と正確な棚卸しを実現する。また、物流担当者はシステムを通じて物流の各段階をリアルタイムに監視し、貨物の遅延、紛失などの異常状況をタイムリーに処理し、物流サービスの信頼性と消費者満足度を高めることができる。

(3) インフルエンサーマーケティング

従来のマーケティング担当者は主に人工検索、ソーシャルメディア推薦及び業界人脈紹介などの方式を通じて潜在的なインフルエンサーを探した。インフルエンサーを決めた後、インフルエンサーと協力意向、協力条件、協力形式（協賛投稿、有料広告など）、協力費用、コンテンツ創作要求などを含むタスクを行った。協力の過程で、インフルエンサーが発表した内容に関する効果を人工的に追跡する必要があった。例えば、いいね数、コメント数、転送数などの指標を見てマーケティング効果を評価し、ユーザーのフィードバック情報を収集と整理し、インフルエンサーの販売転化に対する実際の貢献を測定した。今日、インフルエンサーマーケティングプラットフォーム

(Channelcrawler) はビッグデータを通じてフォロワー画像（年齢、性別、地域分布、趣味、消費能力など）、内容表現（内容タイプ、インタラクティブ率、伝播範囲など）、ブランド提携歴史（提携ブランドタイプ、提携効果評価など）などの情報を分析し、越境電子商取引企業のためにその商品やブランドに適したインフルエンサーを正確にマッチングさせる。協力の過程で、AI プラットフォームはリアルタイムでインフルエンサーコンテンツの伝播効果を監視するだけでなく、越境電子商取引企業とのデータ連携を通じて、インフルエンサーによる流量転化、売上高増加などの実際の販売データを分析し、企業に全面的で正確なマーケティング効果評価を提供する。また、AI はフィードバックに基づいて、インフルエンサーのタイプ、協力内容の創意的な方向性、投入時間と頻度などの提携戦略を最適化し、マーケティングの投資収益率を高めることができる。

(4) SEO

以前、SEO 担当者は主に手動で競争相手のウェブサイトキーワード戦略を研究し、検索エンジンランキング規則を分析し、キーワード研究ツール（Google キーワードプランナーなど）を用いて越境電子商取引商品やサービスに関連する人気キーワードと長尾キーワードを発掘した。そして、これらのキーワードに基づいてサイトページのタイトル、説明、コンテンツなどの要素を最適化し、サイト構造を改善し、検索エンジンにおける検索ランキングを向上させた。作業中には大量の人工分析とテストが必要であり、検索エンジンアルゴリズムの頻繁な変化をリアルタイムで追跡し、最適化戦略をタイムリーに調整することは困難であった。一方、AI SEO ツール（Moz、Semrush）は、ページロード速度、リンク構造、コンテンツ品質などのさまざまな側面を含む Web サイトの包括的な SEO 監査を自動的に実行し、詳細なアドバイスを提供することができる。キーワード研究の面では、AI ツールは大量の検索データを分析し、キーワードの検索傾向を予測し、潜在キーワードを発掘することができる。AI もリアルタイムで検索エンジンアルゴリズムの更新を監視することができ、サイトが常に良好な検索ランキングを維持することを確保することができる。

(5) 海外ソーシャルメディア運営

海外ソーシャルメディア運営スタッフは、Facebook、Twitter、Instagram、LinkedIn などの海外ソーシャルメディアにおける会社の公式アカウントの作成と管理を担当する。従来の主な仕事には、画像、動画、文字投稿などの各種ソーシャルメディアコンテンツを手動で作成、編集し、プラットフォームの特徴やユーザー層の好みに応じて的確な配信を行った。ソーシャルメディアアカウントの状況、例えば「いいね」、「コメント」、「私信」などを人工的に監視することで、ユーザーの問い合わせにタイムリーに返信し、ユーザーの苦情を処理し、ユーザーと相互交流し、ブランドイメージとユーザー関係を構築した。しかし、このような運営では、大規模なパーソナライズされたコンテンツの創作と正確なユーザーインタラクティブ管理を実現することは困難であり、ソーシャルメディアデータを分析する際に効率が低く、データの背後にあるユーザーの行動と市場傾向を深く掘り起こすことは困難であった。一方、Hootsuite、Sprout Social などの AI ソーシャルメディア管理ツールは、マルチソーシャルメディアアカウントの統一管理を実現し、コンテンツ配信スケジュールを事前に計画し、異なるソーシャルメディアの最適な配信時間に基づいてコンテンツを自動的にプッシュし、運営効率を向上させることができる。例えば、AI は地域による文化の違いや祝日の特徴に応じて、現地の文化的雰囲気合ったソーシャルメディアコンテンツを迅速に生成することができる。AI もユーザーのコメントと私信を自動的に分類し、よくある問題を識別し、自動返信アドバイスを提供し、複雑な問題については速やかに運営者に処理を促すことができる。ま

た、AIを通じてソーシャルメディアデータを分析し、ユーザーの趣味、行動習慣、購入意向などの情報を深く掘り下げ、精確なマーケティングと個性的なサービスを提供することができる。

(6) 新商品開発

以前、新商品開発担当者は、主に国内外の各商品展示会に参加し、仕入先カタログを閲覧し、仕入先工場を実地調査するなどの方法で潜在的な商品資源を探した。商品の機能、品質、価格、外観、市場競争状況などの商品情報を収集し、自身の市場ニーズに対する限られた理解と販売経験を結合し、商品の販売潜在力を判断した上で、新商品を開発した。今日、担当者はAI新商品開発プラットフォームを利用して、目標市場、商品カテゴリ、価格範囲などの選別条件を入力することにより、高い販売潜在力を持つ商品を発見できる。同時に、AIは選択した商品のサプライヤーに対して全面的な評価を行うことができ、サプライヤーの信用格付け、生産能力、納期安定性などを判別し、良質なサプライヤーを選択し、購買リスクを下げるにも有益になる。また、AIを通じて消費者の商品機能、品質、設計などに対する変化傾向を分析し、工場の生産技術の優位性を結合し、より市場競争力がある商品を開発することができる。

6. おわりに

世界経済の成長率が減速し、保護貿易主義が台頭している背景の下で、越境電子商取引はその独特な優位性で、伝統的な貿易の地域制限を打破し、世界資源の最適化配置と経済の効率的な成長を促進していた。技術の進歩に伴い、AIは越境電子商取引において革新を持続的に推進し、個性化サービスを深化させ、インテリジェント化、効率化への発展を支援していた。

近年、中国政府と越境電子商取引企業推進の下で、中国はすでに一定規模の越境電子商取引産業クラスターを形成し、より多くの地方特色ある商品が国際市場に参入することを促進していた。また、越境電子商取引モールは産業クラスターと双方向促進の関係であった。すなわち、越境電子商取引モールは、技術革新、マーケティング、スマート物流などの方式を通じて、産業クラスターのデジタル化、商品革新、国際市場の拡大、高効率な契約履行を推進し、良質なサプライチェーンを形成し、さらに中国の越境電子商取引の発展に大きな支えを提供した。

米国は越境電子商取引主な目的地であった。しかし、トランプ政権が打ち出した高関税政策は、中国の越境電子商取引の輸出に影響を与える可能性があった。中国企業は高関税を回避するため、ASEAN諸国やメキシコなどの他の国や地域への生産拠点の移転を検討し始まった。また、東南アジア地域には膨大な人口数と急速に増加する中産層があり、越境電子商取引に広い市場空間を提供することができる。

参考文献

- [1] 王東波『アマゾンの越境電子商取引運営におけるAI技術の応用に関する研究』広東経済、2024(21):77-79。
- [2] アイリサーチ『2023年中国越境出口電商取引研究報告』2023年。
- [3] 雨菓ネット『跨境电商行业趋势报告』2023年。
- [4] 億邦国際『2023グローバル化された新ブランド洞察レポート』2024年。
- [5] 商務部国際貿易経済協力研究院『「越境電子商取引+産業クラスター」高品質発展報告書』2024年。
- [6] 億欧智库『中国越境輸出電子商取引発展報告(2022)』2023年。
- [7] 河南国際デジタル貿易研究院『2024中国越境電子商取引発展報告-越境電子商取引サプライチェーンのグローバル配置と現地化戦略』2024年。
- [8] AI変革下の越境電子商取引人材組織の対応策と応用 <https://mp.weixin.qq.com/s/wJ5neeJKmFR45fs3tthBsA>

(アクセス：2024年12月26日)。

(中国常州機電職業技術学院 アジア研究センター客員研究員 こう れいけん)

註

- 1 億邦国際『2023 グローバル化された新ブランド洞察レポート』2024。
- 2 商務部国際貿易経済協力研究院『「越境電子商取引+産業クラスター」高品質発展報告書』2024年。
- 3 雨菓ネット『跨境电商行业趋势报告』2023年。